

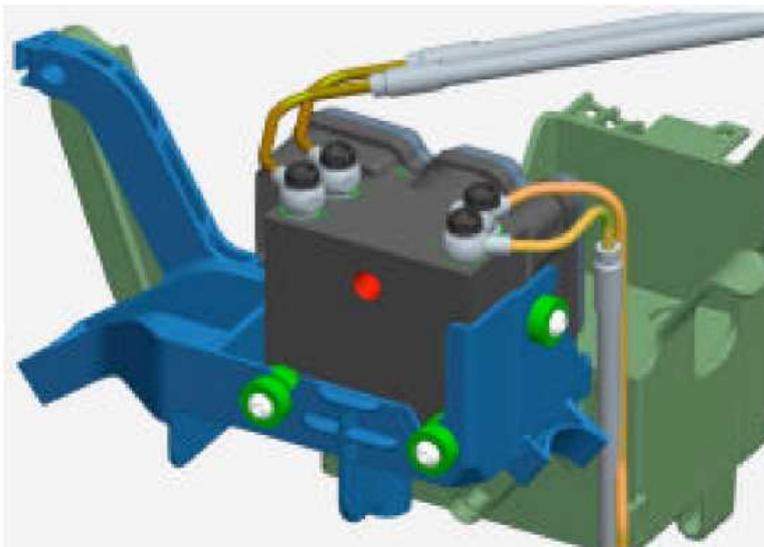
改善箇所説明図



ブレーキフルード



ABS ユニット



注: は、交換部品を示す。

不具合箇所

ブレーキフルードの成分が不適切なため、経年劣化により大気中の水分を吸収しやすくなるものがある。そのため、ブレーキフルードがゲル状に変化し、ABSユニットの加圧バルブに詰まり、加圧バルブが戻りきらないことによりキャリパーへのブレーキ液圧が上がらず、最悪の場合、ブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ブレーキフルードを良品と交換する。

識別

フレームヘッド部に外-2701 のステッカーを貼付する。